

シリーズ
 事業承継
 Vol.4

事業の継続と発展を目指す
 事業承継

さらなる経営力強化に向けた事業承継計画書

1. 支援企業の概要

平成十五年に父の事業を引き継いだ母。女手一つでその事業を現在まで大切に守り続けてきました。その事業をここ数年一緒に支えている後継者の次男(四十歳)。当社の主要製品であるジャガード織物の需要は激減しており、事業継続が危ぶまれる状況に危機感を抱き、事業の再構築に取り組み始めました。

新市場開拓に向けて、当社の強みである最高級ジャガード織物を自社一貫生産でサンプルから本注文まで対応できることを活かしながら、顧客ニーズを踏まえて、昇華転写プリンターを導入し新市場開拓に打って出ました。商工会議所の支援に加え、各種補助金を活用しながら売上高も順調に回復傾向にあります。

2. 事業承継の課題

営業活動から生産・納品等の業務に関して、後継者がすでに引継いでいたものの、経理や金融機関との交渉は代表者である母に任せている状況でした。母もまだ六十七歳で元気でしたが、突然病気などで就労できなくなってしまう場合のことを考えて商工会議所に相談しました。

プッシュ型事業承継支援強化事業の

ブロックコーディネーターとともに、当社の財務内容や個人財産、家族構成などのヒアリングを行い、現状分析を行い事業承継の課題を明確にしました。
 ①さらなる経営力強化に向けて、後継者が財務の知識を習得しながら経営革新を進めていくこと。
 ②社外にいる長男と長女にも父と母が守ってきたこの事業を理解してもらい財産の分配方針を決定すること。

これらの課題解決に向けて代表者と後継者が一緒に事業承継計画を作成しました。

3. 事業承継計画作成後の状況

後継者は、今まで苦手意識を持って後回しにしていた経理や金融機関との関係構築の重要性を認識し積極的に取り組んでいます。また、代表者と後継者が今まで何となく避けていた事業承継の話ができたことで期限を決めて一緒に行動できるようになりました。

商工会議所は、プッシュ型事業承継支援強化事業の窓口になっていきますのでお気軽にご相談ください。

プッシュ型事業承継支援強化事業

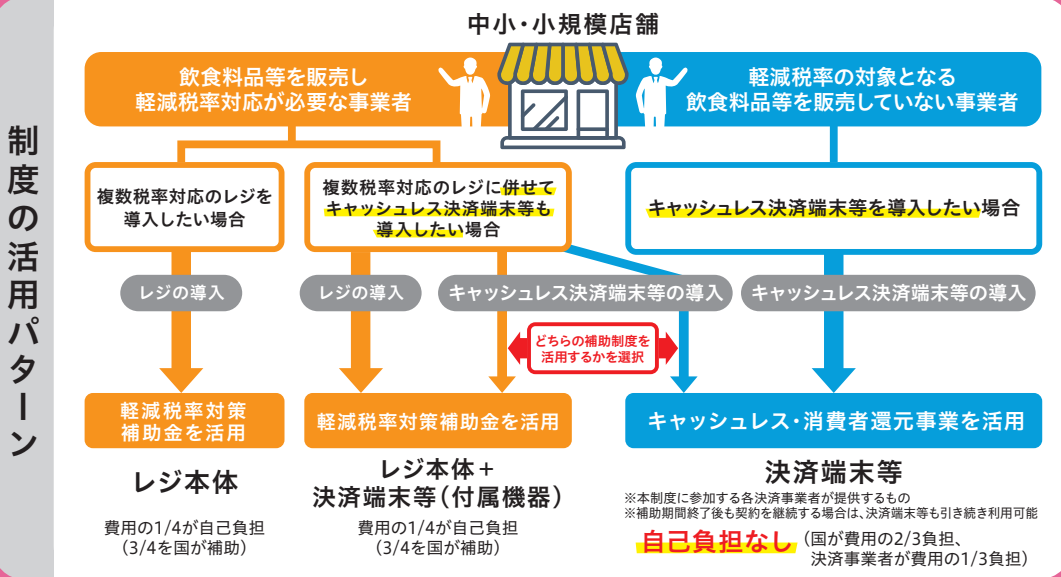
ブロックコーディネーター 馬淵 智幸

(中小企業診断士)



キャッシュレス決済端末の支援について

《軽減税率対策補助金とキャッシュレス・消費者還元事業の比較》



最新モバイルPOSレジが無料で体験できます!

モバイルPOSレジのAirレジ・Uレジの実機を関商工会議所に設置しました。実際に実機に触れていただくことができますので、お気軽にご来所ください。

真心こもったお葬式
 (株)岐裳会
ルネス 関・美濃
 愛昇殿グループ
 ☎0120-0575-24
 家族葬承ります

話ができる保険代理店
 お困りごとを遠慮なくお話しください
 保険相談無料

海外旅行 病気・けが 火災・家財 車の損害

安心を笑顔へ <https://hoken-gifu.jp/>
 TEL 0575-23-7507
 株式会社保険ショップ岐阜
〒501-3217 岐阜県関市下有知 4702-6